

# 祝 創立35周年 躍進を続ける技工団

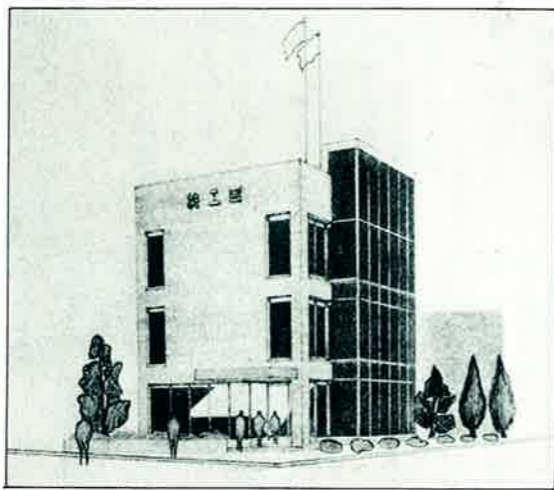
## ご挨拶

社長

新緑の五月、技工団は創立三五周年を迎えました。これはひとえに、全社員が一丸となって頑張り通した賜物であり、家族の方々のご苦勞及び地域社会のご庇護に深く感謝いたします。しかしこれからは、更に厳しい経済の波が押し寄せることがありましよう。ここで原点に立ち帰り、連帯性を強め、社員一人、一人が強い責任感をもって、日々

## 五十六年度 営業目標

- 事業目標
  - ・ 業務(美祿、苧田) 十八億
  - ・ 建設(土木、建築、軌道、J・V) 十七億
  - 計 三十五億
- 事業計画
  - ・ 事業計画にマッチした年頭の予算編成・実行。
  - ・ 事業計画は、編成、採算を考慮して、質、量のバランスをとる。
  - ・ 営業の主要工事経過記録、技術のチェック工



## 明るい本社ビル

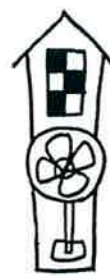
緑が美しく、空も青い。空気が澄みきって美味しい。このすばらしい環境で、常に地域の発展を願い創立三十五周年を迎え、長い間の

- ・ 程により、お互いのチェック機能を充実し、問題点を迅速に解決する。
- ・ 人材の育成適正配置、協力業者との協調を強める。
- ・ 主要事項は合議によりよくコミュニケーションを計り決定する。
- ・ 予定、実績をグラフに表示、対策をたて改善する。
- ・ 修理予定グラフのチェックを実行。
- ・ 穿孔機毎の機械台帳で在庫管理を厳正にする。
- ・ 主要重機はグラフを作成、作業実績を記入、計画を下回らない様事前に対策を実行する。
- ・ 勤務時間の厳正を計りムダをなくす。

# 技工団社報

発行所 山口市緑町6番13号  
株式会社 技工団  
編集 山口市黄金町  
印刷所 山口印刷工業株式会社

## 家庭欄



## 旧婚旅行

末広愛子

会社創立三十五周年を迎えられおめでとございませう。主人も入社以来三十年間お世話になり、新春には三十年動機のお祝いを戴き大変感激して居ります。ひとくちに三十年といひましても、終戦後の混乱の時代から安定した今日までには、様々な出来事があり苦しかったこと、多々、それが今ではなつかしい思い出となつて居ります。結婚当時は主人の両親、姉弟の九人という大家族でした。主人は毎日遅く帰り、たまに早く帰れば友人と一緒に遅くまで酒を飲み交し、大変なワンマンぶりでした。仕事が好きで、酒が好きで友人を大事にすることが主人のとりえであり、それが今日まで続いています。今では長男は協和齋、

## 真黒い顔

小林裕子

私共は、今年四月から会社にお世話になることになりました。主人は国鉄で線路、土木の仕事をして三十余年

## 「新世界」

江藤昌子

五十四年四月短大を卒業し、縁ありまして技工団に入社し彼と知り合いました。初めて見た時、妻子ある方だと思つていた人が、私と

## 十年目を迎えて

建築課課長代理 峠野通貴

入社して今年十年目を迎えます。技工団の三十五年の歴史のなかでは短い年月ですが、私なりにその一ページを一生懸命頑張ってきました。この十年間に多くの現場を担当しましたが、特に印象深く残っているのは、防府歯科医院建築工事です。

## 陛下より赤坂御苑 園遊会御招待

園遊会御招待

風薫る五月八日、作間社長は長年に亘る地域社会への功勞が認められ、天皇陛下より赤坂御苑園遊会に御招待を賜わった。鈴木首相を初め、各国大使、各界名士の中で陛下が一人一人親しく功をたたえ、励まされ

## 人事

役員管掌

- 専務 職務本部長 末永正邦
- 専務 建設本部長 平岡達夫
- 昇格
  - 専務 課長代理 竹内直哉
  - 専務 課長代理 峠野通貴
  - 専務 課長代理 福田邦義
  - 専務 課長代理 藤谷秀男
  - 専務 課長代理 藤江忠
  - 専務 課長代理 末継宏
  - 専務 課長代理 中野辰弘
  - 新採用
    - 小部 営業所所長 小林三省
    - 小部 営業所次長 田口敏夫
    - 小部 営業所課長 河野清一
    - 小部 営業所課長 梶田伸一
    - 建築課 吉村和記
    - 建築課 前田公造
    - 美祿事業部 木谷和秋

## 回転灯

衆知を集める 専務 平岡達夫

社長が、衆知を集める。つまり、合議制の実施を強く打ち出しておられる。最も大切なことだと思ふ。やはり、幹部というものは、会社の基本方針に沿って誤りに、できるかぎり人の意見を聞かなくては行けない。一人の知恵というものは、所詮は衆知に及ばないのである。人の意見を聞かない幹部はともすれば独断に陥りあやまり易い。また人心もそういう幹部からは次第に離れてしまう。それに対して、人の意見に耳を傾け、衆知を求めつつやっているとすれば、それだけ

これからも、予算、施工等むつかしい工事もあるでしょうが、十年間の努力を踏台として大きく成長して行きたいものです。

## 増資及配当金の支払について

六月一日付にて、五万株を増資します。今期配当金を三割五分を現金(源泉税二割控除)の配当は五月三十日に支払います。

## 楽しい春の旅行会御案内

旅行会御案内

五月九日、十日、西日本一の湯の街、別府を全社員一緒に訪ねることになりました。ホテルは杉乃井です。九日の夜は、スキノイパレスで楽しいショーが楽しめます。十日は自由行動です。新緑の「やまなみハイウェイ」高崎山、地獄めぐり、等々皆さんの名所があります。各自プランをたてて充実して下さい。

- 五月九日 新幹線小部発 (ひかり二十三号) 十四時五十三分
- 別府着 十七時三十分
- 五月十日 別府発 (にちりん十八号) 十四時三十分
- 小部着 十七時二六分





礦務のあゆみ

専務礦務本部長 末永正邦

敗戦の混乱のなかで、合... 五K、一号の導入から、前... 年度には、弊社にとって三... 台目であるロータリドリル... KR D11-10の導入へと... 大きく発展してきた。

社員福祉の向上

取締役荻田営業所長 村崎亨

社員持株の増大... 会社で得た利益を、社員... に配当金として還元でき、... 当社独特の社員持株制度が... あり、原則として株主はす... べて社員である。配当金二... 割五分のうち、一割五分を... 新株式に当て、年々株式の... 増加をすすめて居り、現在... の資本金三千万円を今年よ... り三ヶ年で、五千万円に拡... 大し、社員持株を更に増大... する。

出合い

取締役荻田営業所長 村崎亨

創立三十五周年に当り、... 今日この確固たる業績を築き... 上げられた諸先輩方のご苦... 勞に深く感謝申し上げます... 三〇年に近い炭鉱生活のす... え、五十二年より荻田営業... 所に勤務し四年余りになり... ますが、企業の在り方、人... 員問題と取り組み、先山八... 名増員のため炭鉱地帯で募... 集を行ったのですが、仲々... 集らず一時美祿事業部より... 応援を得て立派に要請に応... えることができました。この... 時の体験から、出合を大... 切にすること、仕事を大... 切にすること、二点を機... 会あるごとに従業員に話し... 業務を進めて居ります。三... 十五周年を期に、全従業員... 協力して更に業務の向上に... 全力を投入します。

技工団の歴史とともに

取締役建築課長 大串馬七

昭和二十年代もすでに遠... く感じられるが、昭和二十... 二年、宇部弥生町の技工団... 社宅に居を構えて三十五年... 移り変わる星霜、それは技工... 団の歴史であり、又、私の... 人生でもあった。

建設の歩みと

専務建設本部長 平岡達夫

建設をとりまく環境は、... きわめて明るいものがある... しかし、建設の歩みを振り返... 返って見ると、一寸先は闇... とよく言われるが、全く予... 想のつかない事が起り施工... 計画にそぐを来す苦しみ... の時代もあったが、節目ごと... に衆知を集め、新しいアイ... ディアのもと、実行に移し... りきつて来た。

資金計画と

課長 藤井洋

資金計画は地元の有力企業を... 核として、地元企業同志の... J・Vへ進展するが、その... 時は中心勢力となる。... 更に今年度から、新事... 業計画が実施される。

十種ヶ峰体育館

河島勝

十種ヶ峰の冬は、まさに... 雪国である。... 十二月四日の初雪以来、... 積雪は増えるばかりで、多... い時には一m以上を記録し... た。わずかに四十km離れた山... 口市では想像できない情景... である。

クローラードリルの今後

美祿事業部 木村和己

現在、美祿事業部では十... 八台の圧気式クローラード... リルが稼動して居り、経年... とともに心臓部のドリフト... には踏み切れない。そこで... 不良岩の多い丸山ベンチ、... 開発中の雨乞山では、まだ... まだクローラーを最大限に... 利用しなければならぬ。